

沖縄市交通拠点まちづくりに関する 住民等意向調査の取組

オープンハウスの実施結果の概要

①回答者の属性

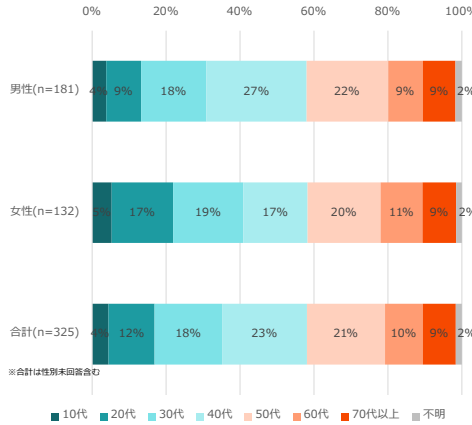
■実施場所別の意見数

収集できた意見数は全体で325件
(うち30件はウェブ回答)

実施場所(実施日)	意見数
イオン名護(11/1土)	18
イオンライカム(11/2日)	19
北谷イオン(11/8土)	25
沖縄市役所(11/10月)	26
BCコザ(11/11火)	18
沖縄アリーナ(リゾテック) (11/13木~14金)	119
沖縄アリーナ(キングス)(11/15土)	10
こどもの国(11/16日)	21
ミュージックタウン(11/17月)	8
ゲート通り・商店街(11/22土)	31
ウェブ回答	30
総計	325

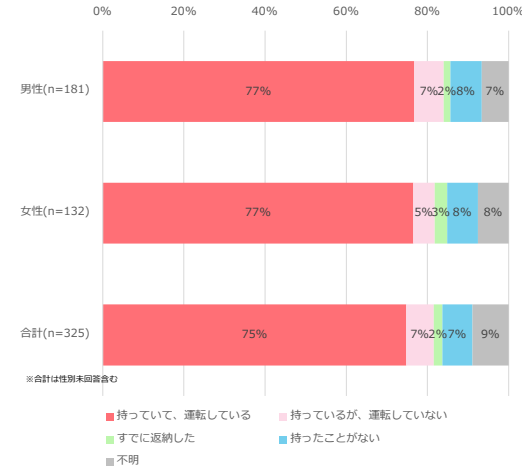
■回答者の年齢

回答者の年齢は、
幅広い年代から大きな偏りなく取得



■自動車の利用状況

自動車の利用状況は、「免許を持っていて、日頃運転している」が約8割



②オープンハウスで得られた主な意見 ※公共交通に関連する意見を抜粋して掲載

■困っていることに関する意見 (抜粋)

■時間に関する意見

- バスは、時間通りに来ない時がある。渋滞が多く、いつ着くのか分からない。
- バスを利用したいが、バスが時間通りに来ない。本数が少ない。余裕をもって出発しても出勤時間に遅れることがある。帰りも時間がかかり、次の行動に影響する。
- 行きたい時間にバスがなく、徒歩になってしまう。
- 休日でも飲んで帰れない。平日、飲み会の帰りのバスがない。

■行き先に関する意見

- 南部に行きにくい。
- 那覇や浦添などの会社に勤めたいが、バスだと行ける範囲に限られる。
- 沖縄市は駐車場が少ない。いつも車でいっぱいになっている。沖縄市の大型施設は駐車場がほとんど満車になるのでどうにかしてほしい

■移動環境に関する意見

- 待ち時間長いから快適に待てる環境があると良い。
- ペビーカーでも使いやすい公共交通になると嬉しい。
- バス停周辺にコインロッカー等ないから、バスの中に荷物保管できる場所がほしい。

■その他の意見

- バスの情報をどのように情報収集したらいいかわからない。
- バスの時間が分からない。バスを使うにしても、仕組みが複雑で、乗降の仕方もわからない。
- 料金を利用しやすい金額に欲しい。駐車料金よりバス代のほうが高い。

■将来の生活に関する意見 (抜粋)

■時間に関する意見

- 出かけたい時間に、行きたい場所へ出かけられるようになると良い。

■行き先に関する意見

○場所

- 目的地まで直接行ける公共交通があると良い。
- 歳をとっても遠くに出かけたい。いつまで自動車で移動できるか不安になってきている。

○駐車場

- 老朽化した建物を、駐車場にすれば良いのではないか。

■移動環境に関する意見

- バス停に屋根がほしい。バス停の環境整備、屋根、待ち時間を改善してほしい。

■その他の意見

- アプリなどで状況が分かれば、自分で時間調整出来るので、乗りやすい。
- 運賃の設定もいろいろあると良い。1000円乗り放題とか。100円バス。無料バス。

沖縄市交通拠点まちづくりに関する 住民等意向調査の取組

② 来訪者から得られた主な意見から 得られた意見ニーズを抽出

③ 移動に対するニーズ

- 来訪者から得られた意見を体系的に整理すると、移動時間に関すること、行先（場所）に関すること、公共交通（路線バス）に関する事で、移動ニーズがあることがわかりました。

大分類	困ってること	数	ニーズ
A: 時間	渋滞で時間が読めない	97	時間通りに移動したい
	渋滞で運転したくない	16	運転せずに移動したい
B: 場所	駐車場の有無・容量が足りない	47	駐車場を探すことなく移動したい
	駐車場の料金が安い	4	料金の負担少なく移動したい
	道路の環境が悪い	10	どのような移動時でも安全に移動したい
C: 路線バス	バスが定時運行していない	42	時間通りに移動したい
	バスの本数が少ない	29	移動したい時間に移動したい
	バスの終発が早い	13	移動したい時間に移動したい
	バスのルートや乗り継ぎが不便	34	公共交通(主に路線バス)で移動したい
	バスの運賃が高い	11	どのような移動時でも安全に移動したい
	案内周知が足りない	8	公共交通に関する情報提供をしてほしい
	バス環境(バリアフリー状況や決済)が悪い	6	利用しやすい移動環境を整えてほしい
D: その他 関する事柄	飲酒後の移動が不便	17	公共交通を利用して移動したい
	移動コストが高騰している	13	料金の負担少なく移動したい
	公共交通が混雑する	4	快適に移動したい

① 回答者の属性、③ 移動に対するニーズを踏まえた 各種検討への反映

■ 交通拠点まちづくり基本計画の検討に反映

- 平日にオープンハウスを実施した沖縄市役所やBCコザ、ミュージックタウン（広場）では、市内在住者で、50歳以上のミドルシニアからの回答が多く、イベント時の沖縄サントリーアリーナ（IT・DX展示商談会、琉球ゴールデンキングスホームゲーム）や沖縄こどもの国（動物園）では、市内外から幅広い世代から多くの回答を得られた。
- ウォークアブルの視点や、胡屋・中央地区で検討されている交通ターミナルと合わせて、周辺のまちづくりに関する意見もいただいた。

→施設利用者の属性を考慮し、交通ターミナルを中心としたまちなかの回遊性の向上につながるよう、
各種計画検討を進める

■ 地域公共交通計画の検討に反映

- 回答場所ごとに移動に対するニーズが異なる一方で、公共交通に対する共通のニーズもあることがわかった。
- 地域ごとの移動ニーズや公共交通全体へのニーズを考慮し、公共交通の役割を踏まえ、各種計画検討を進める

■ その他沖縄市における各種取組の検討に反映

- 昨年度から社会実験として、路線バスの営業終了後に沖縄市から市外へ期間限定で夜間運行バス「ヨルバス」を運行しており、この胡屋・中央地区に立ち寄る方々などの移動ニーズを図る社会実験に対して、好意的な回答が多く寄せられた。

→ヨルバスへのニーズと、胡屋・中央地区のにぎわい向上の両方の観点を踏まえ、
利用者のライフスタイルに合わせた次年度の社会実験の運行計画を検討する

- 胡屋・中央地区での事業内容や社会実験の取組など情報が伝わっていなかったり、正確に伝わっていないことが確認された。

→本市のまちづくりや公共交通に対する情報発信方法の見直しや、
新たな情報発信の方法を検討する

社会実験として1月まで運行していたヨルバス

